

<平成 29 年 6 月 21 日発表>

～駅ホームにおける安全性向上に向けた取り組み～ 西鉄天神大牟田線『西鉄福岡(天神)駅』に 平成 33 年度を目途にホームドアを整備予定

- 西日本鉄道(株)では、平成 33 年度を目途に西鉄福岡(天神)駅において、ホームドアの整備に着手し、駅ホームの更なる安全性向上を図ります。
- 平成 28 年 12 月に国土交通省から示された『駅ホームにおける安全性向上のための検討会 中間とりまとめ』の整備方針に基づき、ホームドアの優先的な整備が求められる 1 日の平均利用者数が 10 万人以上の駅に該当する福岡(天神)駅^{*1}へ整備予定です。
- 現在当社では、西鉄電車を安心してご利用いただくために、駅ホームへの固定柵の設置や内方線付き点状ブロックの設置などを進めてまいりましたが、ホームドアについては、車両形式により扉の枚数や位置が異なることなどから、整備が困難な状況にあります。そのため、今後異なる扉枚数や扉位置にも適合できる新しいタイプのホームドアの検討を進めてまいります。
- 当社では今後も、内方線付き点状ブロックの整備を拡大するほか、駅構内でお困りのお客さまへの駅係員・乗務員によるお声かけの強化など、ハード面とソフト面での安全対策を進めてまいります。

^{*1} 1 日当りの平均乗降人員 131,108 人(平成 28 年度実績)

■ ホームドアの整備について

【対象駅】 西鉄天神大牟田線 西鉄福岡(天神)駅(福岡市中央区天神二丁目 11-2)

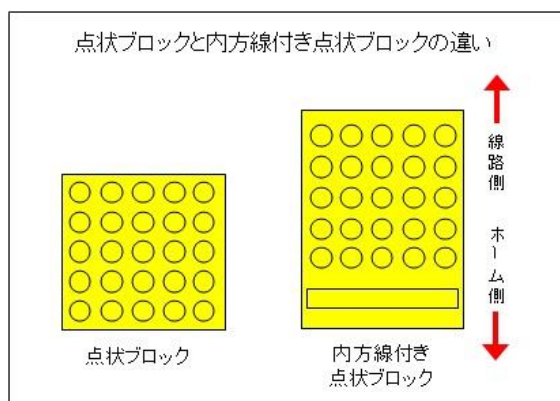
【設置箇所】 すべての乗車・降車ホーム

【時期】 平成 33 年度を目途に整備(予定)

(参考) その他の安全対策の取り組み

①内方線付き点状ブロックの整備

目の不自由なお客さまのホームからの転落防止策として、ホームの内側を示す「内方線」付きの点状ブロックの整備を進めています。



【西鉄天神大牟田線・貝塚線の駅ホームにおける内方線付き点状ブロックの整備状況】

平成 29 年 5 月末時点

乗降人員	整備駅	未整備駅	今後の整備
1 万人以上	16 駅	なし	整備済み
3 千人以上1 万人未満	14 駅	1 駅	今年度中に残りの 1 駅(新栄町駅)を整備予定
3 千人未満	18 駅	23 駅	順次整備予定

※国土交通省から示された『駅ホームにおける安全性向上のための検討会 中間とりまとめ』にて、利用者が 1 万人以上の駅は平成 30 年度までに整備、利用者が 3 千人以上の駅については利用状況を勘案し可能な限り速やかな整備が求められている。

②頭端駅※2における固定柵の設置

転落防止策として、1 日当たりの利用者が 1 万人以上の頭端駅全 3 駅(西鉄福岡(天神)駅、太宰府駅、貝塚駅)に固定柵を設置しております。

※2 頭端駅… 線路終端側に向けて旅客流動のある(改札口・階段のある)ホームを有する駅。

※国土交通省から示された『駅ホームにおける安全性向上のための検討会 中間とりまとめ』にて、利用者が 1 万人以上の頭端駅について、平成 32 年度までに線路終端部側の列車の止まらない箇所への固定柵の設置を求められている。



③お声かけの実施

お身体の不自由なお客さまやお困りのお客さまを見かけた際に、駅係員・乗務員がお声かけする取り組みを強化しております。また、平成 29 年 1 月より、九州の鉄道事業者とともに声かけサポート運動を実施しており、鉄道をご利用になるお客さま同士での助け合いのご協力を呼びかけております。



この件に関するお問い合わせは、西鉄お客さまセンター(TEL0570-00-1010)